



平成二十八年度 三校合同研修会  
ライフスキル教育新職員セミナー開催



より頂いた感謝申し上げます。心  
業（三本）等が行われ、授  
業（三本）等が行われ、授  
準備（三本）等が行われ、授  
準備（三本）等が行われ、授  
準備（三本）等が行われ、授



平成二十八年度から、教育課程に位置  
づけられ、全教師が特別活動や教科の中でラ  
イフスキルの手法を取り入れて、「島発ち教育」につな  
がります。その一例として、四月二十日に伊平屋中  
学では、三校合同研修会「ライフスキル教育の研  
究」が行われました。（中学三年国吉綾子教諭による  
「高校合格（長期目標達成）に向けた短期目標の設  
定」の授業）伊平屋中では、今年度の校内研修の中  
にも「道徳・特別活動」に関連づけ、ライフスキ  
ル教育の積極的な活用を進めていくこととなつて  
います。今後が楽しみな学校でもあります。八月に二  
日間の研修会「ライフスキル教育」を実施する「ライ  
フスキル教育の授業実践ができるようにする」の「手  
立て」という位置づけもあります。

平成二十八年度五月十四日（土）、伊平屋  
村離島振興総合センター大ホールにて、平  
成二十八年度伊平屋村三校合同研修会「ラ  
イフスキル教育」新職員セミナー」が催  
されました。伊平屋村は、ライフスキル教育に取  
り組んで今年で七年目になります。毎年二回（五  
月・八月）、篠田氏と外間氏をお招きして開  
催しています。教育委員会の施策の中で  
も特徴的な取り組みとして浸透していま



模擬授業中



- 対処するためのスキルをライフスキル」は次のように考えています。
- (1) 日常生活の中で、自分らしさを大切にしながら多くの  
人とうまく関わるためのスキル。
  - (2) 長い人生の内に出会う怒り、悲しみ、ストレスなど、  
心に強い影響を受けるような問題に対して受け止め、  
自分を励ましなが、乗り越えるためのスキル。
  - (3) 学んだこと、身につけたことを基礎に、積極的に社会  
に関わり、他の人のために、社会のために、あるいは、  
自分の将来のために自分の力を創造的に生かすための  
スキル。



ライフスキルとは？

このスキルを学ぶことで、子供た  
ちが自分のよき、前向きな行動、他  
人理解、安全で健康な生活を送る  
ようになります。今回、研修を通して、「島発ち」  
後の困難やストレス、友人関係など  
にうまく対処し、よりよい生活を送  
れるようにする「生きる力」を育て  
ていくことも目的の一つです。

今年度初めての研修は、例年に比  
べ積極的に挙手をし発言したり、スキ  
ルを身に付けようとする意欲を行  
動で表したりする先生方が多かつた  
ように感じました。八月の第二回の  
研修を受けることさらに理解が深  
まり、各自日々の授業の中でこのラ  
イフスキル教育を取り入れることと  
なるはずが八月の外間氏、篠田先  
生との再会が楽しみで

新しく赴任した先生方が四月  
によく耳にする言葉の一つが  
「ライフスキル」。これは何  
を意味するのでしょうか？  
「ライフ＝命、人生、生活」  
。だからライフスキルは命、  
人生、生活：のスキル？「な  
どと考えようですね。様々な問題に  
簡単に言うとうと、様々な問題に  
対処するためのスキル」は次のように考えています。